

中学生及び保護者の皆様へ

教務部学校説明会担当

## ■第2回学校説明会での質問事項の回答

今回は「コロナ対応」、「進路指導」、「国際教育」について、特に多かったご質問に回答させていただきます。

### 1 「コロナ対応」について

Q、臨時休業中の授業対応、課題やリモート授業の対応はあるか。オンライン授業は実施しているか。

A、「Google classroom」を全HR、全教科、科目で積極的に活用していくことを確認しました。動画配信については、187本の動画授業を配信しています（5月31日時点）。今後臨時休校になった場合でも上記のツールを活用し、学習支援を行っていきます。

### 2 「進路指導」について

Q、夏季課外は補習（基礎）、発展、両方なのか。希望者は参加できるか。部活と重なったら、出られないのか。

A、両方ありますが、学年により異なります。希望制です。部活動の顧問の先生と相談し、活動に支障がないか確認して参加しています。どちらも中途半端にならないようにすることが大切です。

Q、理系の大学を希望している場合は、普通科の方が良いのか？外国語科だと理数の科目数の関係で不利になるか。

A、理系（理工系、医療系）に進学を希望しているのであれば、普通科で理数コースを選択することをお勧めします。普通科人文コースや外国語科で数学Ⅲ、理科の基礎科目以外の受験科目に対応する授業はありません。

Q、外国語科に入ると、もし大学進学に理系に進みたくなくなった場合は不利になるか。

A、理系（理工系、医療系）に進学を希望しているのであれば、普通科で理数コースを選択することをお勧めします。数学Ⅲ、理科の基礎科目以外の受験科目がある場合は独学になります。

Q、看護学校（専門学校）の推薦はあるか。また大学の看護科の受験科目は在学中に受講できるか。

A、あります。受験科目は大学によって異なりますので、すべてを網羅できるとは限りません。選択科目や、コース選択で対応していくことができます。

Q、アメリカの大学へ行くための学校内基準があれば教えてほしい。

A、海外の大学に進学する際に本校からの基準はありません。受け入れ側の基準を満たしていることが条件になります。

Q、指定校推薦を受ける資格はどんなものがあるか。

A、大学によって様々な基準があります。また、学校長の推薦ですので、成績、出欠席、生活態度などが優れていることが条件になります。

### 3 「国際教育」について

Q、海外ホームステイの費用は？

A、研修によって異なりますが、オーストラリア研修は25万円程度、イギリス研修は45万円程度かかります。

Q、コロナ禍で海外研修が全て中止となった場合、代替案等はあるか。3年間、実施されないことも考慮すべきか。

A、現在は国内に住む海外の方との交流や、2021年春以降の研修の可能性を検討しています。またオンラインによる交流も進めていく予定です。海外研修の行先が多方面に渡っており、実施の可否がコースによって分かれる場合や、全てのコースについて実施できない場合があります。

Q、民間の留学支援機関を使って長期留学（1年間）をした場合、留年しなければならないのか。

A、一定の基準を満たしていれば海外での学習成果を本校の卒業に必要な単位に充当することが可能です。

Q、海外研修の選考基準があるのか知りたい。

A、高校での出席状況、成績を参考にし、面接、作文などを実施し、総合的に判断しております。

Q、もしフランスへの研修をしたい場合は、第2外国語で仏語を選択していることが条件になるか。

A、本校で実施しているフランスオンブローザ校への研修はフランス語コース、英語コースがあり、英語コースを選べばフランス語を選択している必要はありません。

Q、個人的に、留学1年間などを希望する場合、学校でホームステイ先や学校等の紹介、斡旋などはしてくれるのか。

A、高校在学中の留学に関して本校からの斡旋はしていません。

Q、LCC (Lower Columbia College：本校の連携協定大学) の進学に興味がある。何名くらいが進学可能か。希望した場合のフォローアップ体制を教えてください。

A、進学する生徒数に制限はありません。希望する際には願書の手続き、ビザの取得、現地での住居手配等の生活面のサポート、到着後の出迎え等の支援が本校、LCC 双方からあります。